

## デイサービスセンター町田誠心園

### 第2回運営推進会議 議事録

開催日時 平成29年3月26日(日)

13時00分～14時30分

開催場所 デイサービスセンター町田誠心園

出席者 構成員:町田市いきいき生活部介護保険課担当課長、民生委員、地域ボランティア、近隣居宅介護支援事業所管理者、高齢者支援センター管理者、ご利用者様1名(Y様)、ご家族様2名(Y様ご家族、N様ご家族)、社会福祉法人三光会理事長、デイサービス管理者、事務長、デイサービス主任、デイサービス生活相談員

#### 議題

##### ◆出席者紹介

##### ◆職員紹介

##### ◆町田市いきいき生活部介護保険課担当課長 挨拶

デイサービスセンター町田誠心園では2回目の運営推進会議ということですが、私は初めて参加させていただくことになりました。

この運営推進会議は運営に役立てていただくために、今年度から義務化されたものです。皆様のいろいろなご意見を運営に役立ててもらいたいと思います。

##### ◆社会福祉法人三光会理事長 挨拶

三光会は平成10年に栃木県日光市で特養を開設したのが始まりです。平成22年にはこの町田に特別養護老人ホームを開設することになり、併せてデイサービスセンター町田誠心園も開設する運びとなりました。

現在、デイサービスセンター町田誠心園は地域密着型通所介護という位置づけとなり、介護保険から切り離されたような状況とも言えます。私も今後の介護保険制度がどうなっていくか不安を感じています。

介護保険サービスが始まった当初は、明確にご利用者のための制度としてスタートしていました。例えば、訪問介護では同居家族のためのサービスは行ってはならないとされていましたが、現在は自由な契約に基づいて、ご家族の洗濯であったり調理であったりも行ったらどうか等の議論もされており、介護保険制度自体の形がなくなってしまったように感じています。

社会福祉法人の存続そのものも危ぶまれています、社会の中で必要とされる努力をしてきたのか自分自身反省すべきところもあるように思います。

せっかくの場ですので、皆様からの忌憚のない意見をお伺いして、意義のあるサービスに転換していきたいと思います。

#### ◆デイサービス管理者挨拶

資料を元に運営推進会議について、当事業所の実績、平成29年度目標、苦情・要望、事故報告について説明

○2回目の運営推進会議となりますが、皆様のご意見をサービス向上に活かしていきたいと思っています。

ご利用者数は伸び悩んでいるが町田誠心園がいいとおっしゃって通ってくれているご利用者様のため、また、地域の社会資源として選択肢をなくしたくないので、できるだけご期待に応えられるよう、可能な限り運営をしていきたい。

地域の方に選んでもらえるサービスを提供していくためにも、この場で皆様からのご要望・ご意見を聞かせていただきたいと思います。

#### ◆活動報告

DVD を見てもらい、10月からの活動報告を行う。

#### ◆要望・苦情、事故報告

(前回の運営推進会議で出た要望、それ以外の苦情(H28.10～)、事故報告について)

##### ☆要望・苦情

- ①『施設の行事などを知らせてほしい(運営推進会議にて、ご家族からの要望)』  
⇒ご家族に広報誌をお配りすることとした
- ②『食事のメニューを配布してほしい(運営推進会議にて、ご家族からの要望)』  
⇒皆様に配布することとした
- ③『送迎時に、玄関の電気がつけっぱなしだった(ご家族からの苦情)』  
⇒お詫びをし、ご了承いただいた
- ④『他利用者様との会話で不快な気持ちになった(利用者からの苦情)』  
⇒ご利用者様とお話をさせていただき解決した

##### ☆事故報告

送迎時の事故について報告。

#### ◆質疑応答・自由意見

○ご利用者様 (Y 様)

『人員配置の多さについて、利用しているものが理解していかなくてはいけなくて考えさせられた』

○社会福祉法人三光会理事長

『職員数が多いからいいサービスとは言えないが、社会福祉法人三光会は事業全般において職員は手厚い配置を行っている。デイサービスといっても様々で、営利法人や NPO 法人が運営しているものもある。社会福祉法人は非営利法人ではあるが、経営のバランスもとれるよう努力していかなくてはいけない。』

○ご利用者様 (Y 様)

『郵便物を郵送ではなく直接渡して節約してみるのもいいのではないか。』

○ご家族 (N 様)

『広報誌をもらうことで、誠心園の情報がよくわかります。』

○ご家族（Ｙ様）

『夫が利用させてもらっているが、すごく楽しんでいる。寝言で笑ったことなんかないのに、今年に入って3回も笑っている。イベントもたくさんしてくれており、お世話になってよかったですと思っています。』

○高齢者支援センター管理者

『この事故情報はいつのものですか？』

⇒平成28年10月以降のものです。（デイサービス主任）

○高齢者支援センター管理者

『ヒヤリハットの件数であったり、事故が起きた時にどのような対応をしたのかという資料を次回は載せてみたらいいのではないのでしょうか。』

⇒検討させていただきます。（デイサービス主任）

○ご家族（Ｎ様）

『趣味活動や手厚い職員配置には感謝しています。夫（ご利用者）は週に2回老健のリハビリに通っているが、こちらのデイサービスでも生活リハビリを取り入れてもらえないか？』

⇒入浴の時は極力歩行していただくようにはしています。（デイサービス主任）

○高齢者支援センター管理者

『その方の身体の状況や生活環境によって、どのような生活リハビリが行えるかも変わってくるとおもるので、ケアマネに相談してもらおうのがいいと思います。』

☆高齢者支援センター管理者より日常生活支援総合事業についてパンフレットをもとに説明していただく。

☆町トシを行う場所の提供依頼

⇒利用していただきたいと回答

#### ◆給食試食会